

令和8年度 公共政策技法研修 「先進事例から学ぶ幸福度指標を活用した政策展開～住民のウェルビーイングを高めるために～」

(敬称略)

月日	曜日	1時限 (9：25-10：35)	2時限 (10：50-12：00)	3時限 (13：00-14：10)	4時限 (14：25-15：35)	5時限 (15：50-17：00)	課外 (17：00-)
7/1	水	11:00- 受付 12:30- 開講 開講オリエンテーション 入寮オリエンテーション		【講義】 (13:00-14:40) ウェルビーイングと公共政策 京都大学 名誉教授 広井 良典	【講義・演習】 (14:55-17:00) 地域幸福度（Well-Being）指標の活用 推進について デジタル庁 国民向けサービスグループ 政策推進スペシャリスト 多田 功		
【大教室1】							
7/2	木	【講義】 住民のウェルビーイングを 深める政策展開 福井県立大学 地域経済研究所 准教授 高野 翔	【事例紹介】 政策連動型ウェルビー イング指標（磐田モデル） を活用したまちづくり 静岡県磐田市 企画部政策推進課 副主任 山下 康史 コーディネーター：※1	【講義・演習】 住民のウェルビーイングを深める政策展開 福井県立大学 地域経済研究所 准教授 高野 翔			
【大教室1】							
7/3	金	【講義・演習】 住民のウェルビーイングを深める政策展開 福井県立大学 地域経済研究所 准教授 高野 翔				14:10-14:40 研修アンケート記入、閉講	
【大教室1】							

※1 福井県立大学 地域経済研究所 准教授 高野 翔